

三郷市の財務分析レクチャー

今回は、三郷市にとってあまり名誉ではないデータを4項目取り上げでお話をします。

1 ブランドは大切

よいイメージをもった商品名や

企業名のブランドの重要さはご存じかと思います。よいブランドは企業に何十億何百億円の利益をもたらす、企業の命運をも左右します。「三郷市っていい

ところだよな」と思われるブランドによる経済効果も何十億何百億円にもなるでしょう。それは三郷市を豊かにしてくれます。

三郷ブランド力のアップを!!

私が今年こそと、楽しみにしていた全国市町村ブランド調査結果が最近発表されました。昨年9月のらぽーと新三郷のオープンでマスコミに取り上げられる機会が断然増えたので、三郷市のブランド力も急上昇と思いきや・・・残念・・・。期待が大きすぎたのか・・・まだまだです。

三郷市が魅力ある市と全国から認められるように、住環境や都市基盤の整備・子育て・医療・教育・福祉・文化の充実をさらにすすめていく地道な努力をしていきます。

<全国1000市町村中三郷市の順位>

㈱ブランド総合研究所の全国3万人調査 発地域ブランド調査2010より

	H21年	H22年
魅力度	698位	621位
認知度	476位	480位
情報接触度	502位	422位
観光意欲度	966位	765位
居留意欲度	734位	433位
産品購入意欲	924位	875位



2 税金の納付率

都県境にある市は税金逃れがし易いのか？市民所得税や固定資産税などの市税の納付率が低い傾向にあるのですが、三郷市も例外ではなく納付率が低い状況です。もちろん、最近税金の徴収に力をいれていますが・・・。

もし三郷市が、さいたま市並みの税金の納付率だったならば毎年約3億円も三郷市の収入が増えるはずなのです。

<平成21年近隣市の税金納付率一覧>

	21年分	滞納分	計
三郷市	97.1%	16.1%	90.5%
越谷市	98.1%	33.3%	94.9%
草加市	96.3%	20.1%	88.2%
八潮市	96.8%	19.4%	90.1%
吉川市	97.2%	24.4%	91.5%
さいたま市	98.0%	21.2%	93.9%
埼玉県平均	97.6%	19.2%	91.7%

三郷市は県内40市中、28位です。

毎年収入が3億円増えたらなあ～

あれもこれもできるのになあ～



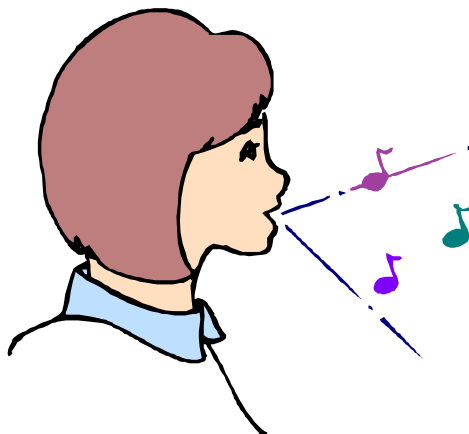
3 投票率が低い

三郷市は昔から投票率が低いのです。今年7月に行われた参議院選挙の三郷市の投票率は、県内40市中34位でした。私が立候補している市議会議員選挙の投票率は、前回46%と50%を割り込みました。

投票率のアップは、議員として切なる願いです。投票率が大幅に上昇すれば、政治情勢も変わり、どこに予算をつけるのかという予算配分も変わってきます。

<参議院選挙投票率>

三郷市	52.91%
越谷市	53.56%
草加市	53.56%
八潮市	52.27%
吉川市	52.97%
さいたま市	56.35%
埼玉県平均	55.26%



4 生活保護率が高い

最後は取り上げにくい問題ですが、経済的に苦しい方に生活費を支給する生活保護の問題を取り上げます。全国的にも、生活保護者数が急増して、市の財政を大きく圧迫していることがよく報道されます。なかでも大阪市では 20 人に 1 人が生活保護を受けており、生活保護費で大阪市の財政が破たんすると言われていています。

三郷市では 83 人に 1 人（県内 40 市中 33 位）が生活保護者で、三郷市は平成 22 年予算の 8%にあたる 27 億円（去年は 20 億円）を生活保護費として計上しており、急激な支出増に頭を悩ませています。

<千人あたり生活保護受給者数>

三郷市	12.0 人
越谷市	7.1 人
草加市	8.9 人
八潮市	13.2 人
吉川市	4.3 人
さいたま市	11.8 人
埼玉県平均	10.0 人
東京都目黒区	8.6 人
東京都葛飾区	21.9 人
大阪府大阪市	51.3 人

